

このページではみなさまからの情報をお待ちしています。

身近な地域の出来事・話題を揖斐川町役場総務課人事広報係、または各振興事務所振興課振興係までお寄せください。

## 手すきの和紙で卒業証書

坂内小中学校では、坂内地区伝統の「紙すき」に取り組んでいる坂内坂本の山口郁さんの工房を訪れて、毎年同校を卒業する卒業生に送る卒業証書の和紙づくりに挑戦しました。今年度も、十二月二十日に小学校五・六年生が、二月二日には中学二年生が工房を訪れて、寒さと冷たい水に負けず山口さんの教えをよく聞きながら慎重に作業を行い、和紙を作ることができました。

## 園児に沙織織りマフラー

坂内保育園の園児八人に沙織織りのマフラーが贈られました。このマフラーは、坂内坂内に在住し、沙織織りの工房を開いておられる田中 諭意さんが織られたものです。

田中さんは、工房で製作するほかに、坂内広瀬にあるふるさと福祉村「夢想庵」で週一回指導をされておられます。

## 地元食材で給食を

このほど、各小中学校で地元食材を使った給食がありました。

谷汲地区では、谷汲農園で収穫したヤーコンを使った「ヤーコンのきんぴら」が子どもたちにもシャリシャリの歯ごたえで大変好評でした。

ヤーコンにはフラクトオリゴ糖やポリフェノールが多く含まれ、作って安心、食べて健康の野菜として注目されてきています。揖斐川の特産品となるよう目指しています。



ヤーコンを使った給食（谷汲）



マフラーの贈り物に喜ぶ園児たち



真剣に指導を受ける生徒たち

## デイサービスセンターで交流したよ

一月二十七日（金）、かすが保育園、年中児たんぽぽ組がかすがもりもり村にあるデイサービスセンターを訪問しました。七月に年長児が訪問して今回が二回目、子どもたちの「こんにちは」の声に、「よう来たね」「待ってたよ」と手を振って迎えてくださいました。「ずいずいずつころぼし」「お寺の和尚さん」の手遊びをしました。おばあちゃんの手茶つぼに子どものかわいい指が入るたびに笑顔がこぼれました。あやとりでは、昔を思い出してほうきを作って見せてもらいました。三十分ほどでしたが一緒に遊んで、子どもたちの元気を届け、やさしいぬくもりをもらいました。

## 貝月ゲレンデでそりあそび

久瀬保育園では地区内にある貝月ゲレンデでそりあそびを楽しみました。

今年は雪が多く、予定の一月十一日、十八日、二十五日の三回とも実行できました。

また、保護者の方にも安全見守りに参加協力してもらい、園児たちは真白な雪に囲まれ、大きな歓声をあげて、思いっきりそりあそびを楽しみました。

からだ全体でそりを右に、左にとコントロールする年長児、お母さんの腕に抱かれてこぼれる笑顔で滑り降りる年少児、それぞれが親子のふれあいや雄大な自然を満喫しました。



楽しいそりあそび



あたたかいふれあいのひととき